

「㊦意欲を持って学ぶ子」

「㊦仲良く高め合う子」

「㊦強い心と体を鍛える子」

学校だより

屏風山

びょう ぶ さん

令和7年12月26日

瑞浪市立 稲津小学校

稲津小学校ホームページへのリンク→



後期前半を振り返る

校長 加藤 美香子

10月14日から始まった後期の前半が終了します。この2か月半を、学校の重点である「自分から学ぶ子」「自分から関わる子」「自分から育む子」から、後期前半を振り返ります。

【自分から学ぶ子】

授業で課題を考える際に、実物や模型などを実際に手にしたり、タブレットで動画や写真などを見たりすることを通し、「見方・考え方」を働かせ、自分の考えをもち、ペアやグループ交流をする姿が多くみられるようになりました。仲間と交流すると、自分の考えとは違う仲間の意見をノートにメモをする姿も増えてきました。また、授業最後に授業を振り返る時間をつくることで、新たに分かったことや仲間の意見から自分の考えを深めたことなど、自分の学びの成果を実感する姿が見られるようになりました。

タブレットをノートとして使う活動も行っています。タブレットで撮った写真や動画を取り入れてノートづくりをしたり、学級全員でそれぞれのノートを共有する機能を使って比較したりしています。

今後も、自分から考えをもち、その考えを表現する力を高めていきたいと考えています。



6年生 国語
絵巻物とパラパラ漫画の比較



4年生 社会
タブレット活用とペア交流

【自分から関わる子】

運動会、修学旅行や校外学習、思いやり宣言の取組など、たくさんの行事や取組がありました。行事での目指す姿を具体的にもち、日々の生活を向上させる活動や自分たちのよさに目を向けてさらに伸ばす活動を行い、行事と日々の生活とを関わらせて活動しました。思いやり宣言の取組では、次のような振り返りがあり、仲間との関わりの中での成長が見られました。

- ・よさを見つけてもらおうとすごく嬉しくて、心がポカポカしました。自分が知らなかったよさに気付くことができました。
- ・相手が（よさみつけの）紙をもらって笑顔になったのを見て、自分も嬉しくなりました。仲間のことを前よりもっと知ることができました。



「思いやり宣言」の振り返りでの
2年生の発表

【自分から育む子】

12月は、体づくりとして、朝運動で短縄跳びに取り組んでいます。また、体育でも短縄跳びと大縄跳びに取り組んでいます。朝運動や体育のときだけでなく、休み時間にも意欲的に短縄跳びに取り組む姿がとて多く見られ、目標に向けて粘り強く活動しています。

—— 年末年始を節目とし、充実した冬休みになるよう、願っています。

本年の学校の教育活動へのご理解ご協力、誠にありがとうございました。

良い年をお迎えください。 ——